



2017年3月10日(金)～

2017年4月6日(木)の活動

○ 羽田空港での北陸誘客 PR 事業

3月16日(木)～17日(金) 羽田空港

北陸経済連合会と北陸イメージアップ推進会議(北陸3県・北陸電力・北陸経済連合会)は、羽田空港国内線第1旅客ターミナルのイベントスペースにおいて、京浜急行電鉄と連携して、北陸誘客促進を図るためのイベントを実施した。

同イベントでは、各県担当者など同推進会議のメンバーが、北陸三県のPRパンフレット配布のほか北陸のイメージなどに関するアンケートを実施し、回答者には三県にまつわるプレゼントを差し上げるなど、首都圏居住者のみならず、羽田空港を利用する全国からの旅行者に対して北陸の魅力をアピールした。

また、京浜急行のゆるキャラ「けいきゅん」も登場し、期間中ブースは大いに賑わった。(担当:落合)

○ 平成28年度第2回 社会基盤整備委員会

3月13日(月) 金沢市

金沢都ホテルにおいて、「平成28年度第2回社会基盤整備委員会」が開催され、山崎委員長以下13名の委員が出席した。

委員長挨拶の後、「平成28年度の事業実施状況・評価および平成29年度事業計画案」について審議し、了承された。

その後、「北陸港湾の利便性と北陸新幹線金沢開業効果」に関する当会会員アンケート結果について事務局から報告した。続いて、本年度実施事業である調査研究「北陸新幹線金沢開業効果の検証と課題の整理」について福井県立大学地域経済研究所講師江川誠一氏から概要が報告され、各報告について意見が交わされた。

(担当:本多)

○ 平成28年度第2回 国際交流推進委員会

3月29日(水) 金沢市

金沢都ホテルにおいて、「平成28年度第2回国際交流推進委員会」と「北陸AJEC第54回企画部会」を合同開催し、国際交流推進委員会委員9名、北陸AJEC企画部会委員25名が出席した。

江守国際交流推進委員長、丸屋企画部会委員長の挨拶に続いて、「平成28年度事業活動報告および平成29年度事業計画(案)」について審議し、了承された。

その後、以下の事項について事務局が説明した後、各事項について意見が交わされた。

「共同研究『北陸地方創生と国際化、イノベーション』」「北陸港湾の利便性と北陸新幹線金沢開業効果～北経連会員企業アンケートより～」

「第18回北陸(日本)・韓国経済交流会議、ベトナムとの経済交流会議 in 金沢」(担当:平)

○ 平成28年度第2回 先端技術推進委員会 3月31日(金) 金沢市

ホテル日航金沢において、「平成28年度第2回先端技術推進委員会」が開催され、水口委員長以下15名の委員が出席した。

委員長の挨拶の後、「平成28年度の事業計画の実施状況・評価、及び平成29年度事業計画」について審議し、承認された。

審議の中では、5月初旬に計画されているシリコンバレー視察の成果に期待する意見が多くあった。水口委員長は「急速に変化する時代を迎えて人材育成という視点を明確に持って活動しなくてはならない。」とまとめた。

議案審議に引き続き、中部経産局電力・ガス事業北陸支局の渋谷支局長から「地域未来投資促進法案」等について、また北陸産業活性化センターの堂谷専務理事から調査資料「北陸地域におけるライフサイエンス分野の産業集積」について報告・紹介があった。

その後の交流会では、委員相互や事務局の間で意見交換の場がもたれた。(担当:木戸)

○ 平成28年度第2回 広域観光推進委員会 4月5日(水) 金沢市

金沢ニューグランドホテルにおいて、「平成28年度第2回広域観光推進委員会」が開催され、加藤委員長以下14名の委員が出席した。

委員長の挨拶の後、「平成28年度の事業計画の実施状況・評価、及び平成29年度事業計画」について審議し、了承された。

「広域観光委員会の使命は、PRにあるので委員の中にマスコミを入れるなどの工夫が必要」「イベントなどは更なるPRが必要、当初の目的と合わなくなってきたのではないか。」「若者向けSNSのみならずTV放送など広く媒体を使うべき」など、今回は広報活動に関して活発に意見が交わされた。

委員会終了後、JR西日本児島金沢支社長より「アフターDC後の誘客戦略」についてご紹介があった。(担当:吉井)

お知らせ

○ 平成29年度R&D推進・研究助成の募集のお知らせ

北陸産業活性化センターでは企業や大学等を対象に、北陸地域の産業活性化や新産業創出に資するR&D推進・研究助成を募集します。

募集期間:平成29年4月17日(月)～5月19日(金)

募集要綱および申請書はホームページに掲載しています。URLは<http://www.hiac.or.jp/>です。

本件に関するお問い合わせ先は次の通りです。

一般財団法人北陸産業活性化センター

R&D推進・研究助成 担当まで

TEL076-264-3001